

稿 寄 スポーツで人も地域も元気に！ 小田原市長 加藤憲一

2020年オリンピック・パラリンピックという大きな目標の登場で、我が国ではスポーツへの関心が急速に高まっています。もとより、世代を問わず人が心身ともに健やかである上で、重要な役割を持つスポーツ。小田原においても、数多くの種目協会が活動するほか、連合自治会単位の体育振興会活動が活発で、スポーツの取り組みが盛んです。

それでも、日常的にスポーツを全くしない人たちが4割近くも存在。近年の医療費や介護費の増加傾向、子どもたちの体力低下など、様々な課題を解決するために、多くの人たちが日常的に何らかのスポーツを行うことが望まれます。そのような考えから小田原では、「ウォーキングタワー小田原」を目指し、各連合自治会区にウォーキングの推奨コース設置を始めました。今年度は上府中地区をモデルに、地域の皆さんと相談し全長約7kmのコースを設定。6月14日にはお披露目のイベントが開かれました。また、身近な地域で誰もが様々なスポーツに参加できるように、総合型スポーツクラブと地区体育振興会などが連携する取り組みも、26年度の曽我地区を皮切りに始まっています。いずれも今後、順次各地域に拡げていきます。



かとう けんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、有限会社あしがら総研代表などを経て、現在小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

また、2019年に日本で開催のラグビーワールド杯に向け、日本代表チームの合宿地として城山陸上競技場の使用が合意されました。この機を捉え、開設後

私が変わる・小田原が変わる

おだわらを拓く力

(加藤けんいち後援会)

小田原市栄町2-13-1-2F

TEL.0465-21-5260

(月・水・金 10:00~17:00)

<http://www.katoken.info>

諸団体・地域・行政が力を合わせ、スポーツ振興を大いに進めましょう！